

議
町

長 日程第3「町長の行政報告」に入ります。

長 皆さん、こんにちは。日一日と暖かくなり、日中は汗ばむような陽気である
きょうこのごろでございますが、議員の皆さん方におかれましてはますます御
健勝のことと、心からお喜びを申し上げたいと思います。

さて、去る4月16日に平成30年第3回松田町議会臨時会の招集告示をいたし
ましたところ、議員各位におかれましては大変公私にわたり御多用のところ、
多数の御出席をいただき、ここに本臨時会が開会されますことを、まずもって
御礼を申し上げます。ありがとうございます。それでは、会議に先立ちまして、
貴重なお時間を拝借いたしまして、日を追って行政運営の一端の御報告をさせ
ていただきます。

まず、ことしで第20回目を迎えましたまつだ桜まつりについてでございます。
ことしの西平畑公園の河津桜は、例年どおりの開花となりました。来場された
観光客は約14万人となり、昨年よりも約2万人少ないという結果となりました。
開花時期を毎年予測するのが非常に難しいというふうに言われておりますが、
NHKさん、TBSのテレビカメラ等での放映により、全国的に知られるよう
にはなってきた桜まつりでございますので、今後もっと早く早めにですね、
松田町の象徴的なイベントとして全国的に発信をして、松田全体を育てていく
ように取り組んでまいりたいというふうに考えております。

続きまして、本年3月に町議会でお認めをいただきました町運営や町民参加
のまちづくりの基本的なルールを定めました松田町自治基本条例について、
「未来をひらく、地域協働を考える」と題しました講演会を3月24日に開催を
し、47名の方に御参加をいただきました。今後は、本条例の理念でもあります
町民・議会・行政等が相互に連携・協力をして、町民主体の自治確立を進める
ため、条例の周知、啓発活動等を行い、積極的かつ具体的な行動に移すよう取
り組んでまいります。

次に、3月26日に主に子育て世帯を対象にいたしました町屋住宅建設工事の
起工式が開催をされました。当日は、私を初め議長、副議長、総務文教常任委
員長、地元自治会長や地域の代表、工事関係者などなどが出席をし、工事の安
全を祈願いたしました。この住宅が入居者と地元の住民の方々の中で融合が生

まれ、地域に愛される地域コミュニティーの場であること、また官民連携モデルの事業といたしまして、引き続き取り組んでまいります。

続いて、4月1日から新松田駅北口にある元化粧品店内をリニューアルをさせていただき、かねてからバス利用者の方々から要望が強かった乗降客の方々の待合場や情報発信、また新たなビジネスを創出するチャレンジショップなどにも使えるような拠点としてオープンをいたしました。施設は原則年中無休で、現在開放時間は午前8時から午後6時までの利用が可能となっております。今後は利用者のニーズや多くの来訪者が訪れていただける新たな活用方法について、利用者や町民の皆様方からの声を伺いながら、随時検討してまいりたいというふうに考えています。

次に、松田さくら保育園に新園舎・南館が新設されました。新園舎の1階は0歳から2歳児用の保育室、2階には町内2カ所目となります子育て支援センター「すこやか」になります。オープンに先立ち、落成式が3月27日に行われ、新園舎の活用は4月4日スタートし、子育て世帯の方々が安心して暮らせる環境づくりの取り組みとして、今後運営を行っていただくこととなっております。

春の訪れと言えば入園・入学式でございますが、4月5日の午前に松田小学校・寄小学校、午後に松田中学校の入学式が行われ、4月7日に松田さくら保育園、4月10日には松田幼稚園、寄幼稚園の入園式が行われました。本年度の入園・入学人数でございますが、松田幼稚園は33名、寄幼稚園は1名、松田さくら保育園は18名の子供たちが新しく入園をいたしました。また、松田小学校は54名、寄小学校は6名、松田中学校は83名の児童・生徒が入学をしました。子供たちは不安と期待を胸に、新たな一步を踏み出したというふうに思っています。私といたしましても、子供たちの健やかな成長と子育て世代の支援について、今後もより一層保育・教育関連事業について積極的に取り組んでまいりたいというふうに考えております。

先ほど松田山の桜の話をしていただきましたが、4月上旬には寄枝垂れ桜が一斉に開花し、寄が誇る五大枝垂れ桜が見ごろから満開を迎え、訪れた方々を魅了しておりました。樹齢約250年とうたわれている寄土佐原の枝垂れ桜は、艶やかな姿でライトアップもあって、ことしは昨年より200人ほど多い、約1,700人の

方が来訪され、流れるような枝ぶりに歓声が上がっておったというふうに伺っております。また、寄地区には枝垂れ桜や山桜など、松田町の樹として指定している桜が地域全体をピンク色に染めて、多くの来訪者の方々を魅了いたしました。さらには、松田山の山頂付近には色とりどりの花が咲き誇り、現代の桃源郷とも言われる最明寺史跡公園での例祭が4月10日に行われました。町では4月7日から15日までの土・日の5日間、新松田駅と最明寺史跡公園を結ぶ無料送迎車を運行し、観光振興に取り組んだことで、今まで以上の観光客に訪れていただきました。来年はさらに多くの方に訪れていただくよう、集客または車の運行方法を工夫したいというふうに考えております。

次に、寄自然休養村養魚組合様の主催による春の清流釣り大会が4月8日に開催されました。寄地区の自然の中で、中津川の溪流釣りを多くの来訪者が楽しんでおりました。今後も地域の自然環境を生かしたさまざまな観光振興について支援を進めていきたいというふうに考えております。

4月13日には、地域の活力の維持・発展をさせ、また町民サービスの維持・向上を図るため、現在までに締結させていただいている包括連携協定事業者6社やその他関係協力団体などにも御参加をいただき、官民連携事業の今後の可能性や官民相互の成長、財源の確保、地域コミュニティ、地域活性化などなど、官民連携による相互の課題解決を行うこととともに、松田町を育てていくことなどを主眼に、意見交換を行いました。今後も少子高齢化による人口減少に伴い、仕事や雇用などの産業力の低下や地域の維持・育成、暮らしの維持の低下など、課題に対応するため、民間企業の知恵・経験からの助言や支援などを通して、民間企業・団体と行政が一体となって、さまざまな行政課題の解決に向けて取り組んでまいります。

続きまして、昨年に引き続き、町民みんなで楽しむ運動、スポーツの祭典「松田町チャレンジデー2018」を5月30日に開催をいたします。このチャレンジデーは、町民の健康づくりや生涯にわたる健康・体力づくりを推進するための機会を提供することはもちろんですが、町全体のイベントとして、町民が一体となって取り組んでいくプロセスは大変有意義のことだというふうに考えております。今回は5回目の参加ということもあり、引き続き自治会や各幼稚園、

小・中学校を初め、多くの町民や企業、団体の方々に御参加いただきますよう、これから周知に力を入れてまいります。ことしの対戦相手は山梨県巨摩郡南部町であります。南部町は山梨県の百名山に選定されている山々が数多くあり、自然豊かな山と溪谷の町として有名であります。また、山梨県と静岡県を結ぶ主要幹線道路が地域内を走っており、交通の要衝としても有名でございますので、このチャレンジデーが今までの対戦相手と同様に交流を始める契機となり、今後経済交流などにも発展するよう取り組んでまいります。

さて、本日臨時会に付議いたしましたものは、専決処分の承認についてでございます。これは地方税法等の一部を改正する法律が3月31日に公布され、4月1日より施行されることに伴い、急施を要することから、地方自治法の規定により専決処分をさせていただいたものでございます。

以上、提案させていただく各案件につきましては、議事の進行に伴い、私を初め副町長、教育長、各課長等に説明を申し上げますので、よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げます。

また、4月1日付で人事異動を発令し、幹部職員の異動と昇格がございましたので、御紹介をさせていただきます。定住少子化担当課長であった鈴木英幸君を政策推進課長兼定住少子化担当室長に異動をさせました。また、観光経済課長兼西平畑公園園長であった石井久君を参事兼観光経済課長兼西平畑公園園長にしました。また、総務課長補佐兼庶務係長であった鍵和田洋君を総務課安全防災担当課長兼安全防災担当室長に昇格させたところでございます。幹部を初め職員については、この時代の流れに対応した町政運営に取り組んでいくため、本気で松田町を思い、行動することと、町民の願いをかなえるため、安心して生活ができる住環境を整え、ふるさと松田町への郷土愛を育むため、協働・連携・協力を積極的に進めてまいりますので、議員各位におかれましては御指導、御鞭撻のほど、より一層よろしくお願いを申し上げたいと思います。

最後に、夏季における執務時の服装でございますが、政府は原子力発電所の運転停止が長引く中、電力不足が予測されることから、ことしも節電対策といたしまして5月の1日から10月末までの期間で夏の服装いわゆるクールビズを実施することを推奨しております。松田町におきましても、地球温暖化対策実

行計画の一環として、国と同様にクールビズで節電をすることといたしましたので、職員が期間中にノーネクタイやポロシャツなどで執務させていただくことを御承知いただきたいというふうに思います。

以上が私からの行政報告でございます。本日は何とぞよろしくお願い申し上げます。

議 長 町長の行政報告を終わります。